

令和3年1月22日

新型コロナウイルス感染症発生に伴う対応について【第8報】

1月10日(日曜)に当グループが運営する介護老人保健施設希望の杜(大和町)の職員が PCR 検査で陽性と判定され、1月18日にご利用者1名が陽性と判定されました。その後、昨日までに、1月18日に陽性となったご利用者およびとの方と接触歴があった方、発熱などの症状が新たに出現した方に PCR 検査を行った結果、全員の陰性が確認されました。

今後について、保健所に指導をいただき、本日より通常の生活に戻すことと致しました。

なお、1月18日に Ct 値40で陽性と判定された方については、1月20日の再検査で陰性が確認されましたが、念のため1月25日までこれまでの感染管理を継続する予定です。

(Ct 値に関する記事:<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO65910480W0A101C2CE0000>)

施設では当初から感染対策顧問(厚労省クラスター対策班)とともに感染管理を徹底して参りました。

今後も保健所及び宮城県等関係機関と連携しつつ、ご利用者の健康と安全確保を第一に、感染拡大防止に努めて参ります。

ご本人、ご家族の皆様には、不安な思いをされていることと存じますが、当グループとしても情報を常に開示しながら善処して参りますので、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

本情報の取り扱いにつきましては、感染者本人および濃厚接触者等の人権への配慮と個人情報保護にご理解いただきますようお願い申し上げます。

※お問い合わせ窓口※

清山会グループ感染対策統括マネージャー

鈴木徳(a-suzuki@izuminomori.jp)